



今月からは、再生可能エネルギーを種類ごとにご紹介します。今回は再生可能エネルギーの中でも、最も身近な「太陽光発電」についてご紹介します。

◆設置が進む太陽光発電

「太陽光発電」は、屋根などに取り付けた「太陽電池」を利用して、太陽光を直接電気に変える発電方式で、大規模なものをメガソーラーと呼んでいます。

太陽光の当たる場所なら、基本的にはどこでも設置することが可能で、個人でも比較的導入しやすい設備です。災害時などには、貴重な非常用電源としても利用することができ、最近では、住宅用太陽光発電システムのほか、産業用や公共施設などでも導入が進んでいます。太陽あつての地球、太陽あつて

のくらしです。地球に光と熱を届けてくれる太陽に感謝し、二酸化炭素をほとんど排出しない太陽光発電により、地球温暖化を防止しましょう。電気の消費型から環境への貢献型へ、ライフスタイルを転換してみたいかがですか。

◆町の取り組み

町では、昨年に引き続き、太陽光発電や高効率給湯器を設置される方を対象に「那珂川町太陽光発電等設備導入事業」を継続いたします。詳しくは、下記をご覧ください。詳しくは、下記をご覧ください。住民生活課生活環境係まで、お問い合わせください。



太陽光発電等設備導入事業のお知らせ

町では、一般家庭における太陽光発電と高効率給湯器の普及を支援しています。再生可能エネルギーの利用と省エネルギーの促進を図り、地球温暖化防止に資することを目的に、太陽光発電等の設備を導入された方に、補助金を交付します。

- 対象者 町内に居住(補助金の実績報告時に居住している場合を含む)し、町内の住宅に対象設備を設置する個人の方
- 対象事業の要件 住宅 に太陽光発電または高効率給湯器(エコキュート・エコジョーズ・エコウィル)を設置する事業 ※太陽熱温水器 ・電気温水器は対象外
- 補助額

太陽光発電	1kw当たり4万円(上限16万円)
高効率給湯器	
・CO2冷媒 ヒートポンプ(エコキュート)	5万円
・潜熱回収型給湯器 (エコジョーズ・エコフィール)	2万円
・ ガスエンジン給湯器(エコウィル)	5万円
- 交付申請受付期限 平成 25年2月28日(木)まで
- その他
 - ・国・県の補助金がある場合は、併用して利用可能。(国・県の補助金については直接お尋ねください。)
 - ・設置工事は、補助金の申請後となります。
 - ・様式等は町HPに掲載してあります。
- 申し込み・問い合わせ 住民生活課生活環境係 ☎0287-92-1112

わち行政書士事務所 社会保険労務士事務所

遺言・相続相談・離婚相談・行政手続・各種許認可
就業規則・労働社会保険手続・労務管理・年金相談

〒324-0613 那須郡那珂川町馬頭1867-1
行政書士 和知英夫
社会保険労務士
TEL・FAX:0287-92-5521
Mail:office-wachi@nactv.ne.jp

有料広告スペース(申し込み☎0287-92-1114)

「ペット霊園那須烏山」
緑に囲まれた墓地公園・広々とした安らぎの園

☆火葬(最新ペット専用火葬炉)完備 ◎年中無休
☆合同墓地・個別墓地・納骨堂完備 ◎予約制
※小動物から超大型犬(40kg以上)

〒321-0526 那須烏山市田野倉660-1
フリーダイヤル 0120-82-3391
(代表取締役 塩野目省三)
http://www.petreien-nasukarasuyama.com/

有料広告スペース(申し込み☎0287-92-1114)

広報文芸

俳句

那須岳の残雪の變瘦せにけり
切り岸にへばりて光る猫柳
琴の音の揺るるひびきや春浅し
ぼさつぼさつと屋根より木より春の雪
那珂川のゆるりゆつたり春近し
那須駒の深まなざしや寒夕焼

馬頭 藤田 芳輝
松野 大門 正一
馬頭 川上 幸男
吉田 国安 薫
小川 金井 和子
小川 和泉 澄雄

短歌

線量を知ろうとせずには食むことは逃げて己に向き合う時間
道の辺を流るる湯の香まとひつつ素足下駄履き石段のぼる
雪解けの水に小さき気泡生れ路面はひそかな春の息吐く
その昔戊辰戦争今原発福島危機にもう終止符を
皮下脂肪溜めず財布に貯金せようまいこと言ふ若き保健師
イベントの会場に立つ警備員に春の嵐は容赦なく吹く

馬頭 五月女トミノ
馬頭 藤田 文代
馬頭 佐藤 節子
小川 吾妻 洋子
谷田 岡崎 甫子
三輪 石澤千代子

川柳

母の胸兜冷たい両手入れ
身勝手な個性的だと勘違い
受験子へ親応援の神頼み
見えなくていいなと思うこともあり
許すこと愛かもしれぬ一つ屋根

大山田下郷 佐藤 有紀
小川 平澤 照雄
小川 笹沼 季子
谷田 岡崎 甫子
薬利 大嶺 克明



新着図書

那珂川町図書館

『恋都の狐さん』



北 夏輝／著(講談社)
豆を手にはすれば恋愛成就の噂がある、東大寺一円堂での節分の豆まき。奈良の女子大に通う「私」は、彼氏なし生活からの脱却を願って、その豆まきに参加した。大混乱の中、豆や鈴を手にするが、鈴を落としてしまう。その鈴を拾ったのは、狐のお面を被った着流し姿の奇妙な青年。それが「狐さん」との生涯忘れられない出逢いだ。第四十六回MF文庫大賞受賞作。

『ルーズヴェルト・ゲーム』



池井戸潤／著(講談社)
監督に見捨てられ、主力選手をも失ったかつての名門、青島製作所野球部。創部以来の危機に、野球部長が招いたのは、挫折を経験したひとりの男だった。一方、社長に抜擢されて間もない細川は、折しも不況に立ち向かうため、聖域なきリストラを命じる。野球部の存続をめぐって、社長の細川や幹部たちが苦悩するなか、青島製作所の開発力と技術力に目をつけたライバル企業が「合併」を提案してくる。青島製作所は、そして野球部は、この難局をどう乗り切るのか?人生を賭した男達の戦いがここに始まる。

『ふくおきのほろろ』



村上一己／著(PHP研究所)
明日からゴールデンウィークなのに、国語の授業で、俳句を作る宿題を出されてしまった。小学生のつよし君。さっそく家族みんなの俳句を作ってみたけれど、欠点ばかりの俳句しかできなくて……。五・七・五のことばのリズムがいっぱいで、俳句を身近に感じることが出来る楽しい物語。

- ◇「大いなる時を求めて」 梁 石日／著(幻冬舎)
- ◇「花嫁」 青山七恵／著(幻冬舎)
- ◇「地層捜査」 佐々木譲／著(文藝春秋)
- ◇「朝の霧」 山本一力／著(文藝春秋)
- ◇「狹窪シエアハウス小助川」 小路幸也／著(新潮社)
- ◇「あさのあつこ」 著(光文社)
- ◇「二石二鳥の敵討ち」 佐藤雅美／著(講談社)
- ◇「一人法師」 なつむらそうじ／著(文庫書院)
- ◇「福島原発の真実」 佐藤栄佐久／著(平凡社)
- ◇「聞く力」 阿川佐和子／著(文藝春秋)
- ◇「島田秀平の幸せになれる手帳占い」 島田秀平／著(河出書房新社)
- ◇「誰か教えて!一生にかかるお金の話」 花田 敬／監修(中経出版)
- ◇「塩麹のおかず日録のおやつ」 坂田阿希子／著(家の光協会)